http://www.minamih.net/



12・6・2(土) 本当にそれでいいのかな?自分達のサッカー!! 南NEWS NO14

目標・めあてがないと!!

午後練にたくさんの女子・男子が出ていますが、い つも言っていることです。

「全力でやらないと力がつかない。だらだらプレーし ているとそのスピードが身についてしまい、試合にも それが出るよ。今どこかで練習をしている見えないラ 【イバルに練習でも勝たないと試合には勝てないよ」と。 でも、これが、あれだけの悔しさを味わった子ども 達かと想わせる場面を観てしまうのです。「技をかける。 た後は全力でラン ウイズ ザ ボール!」と言ってもそ れができないというか、チャレンジできないのです。

目標・めあて、本当にもっていますか?

by南のアンパンマン

遅くなりましたが

春季カップ2年生の結果

5月5日 文化大



○テーマ フェイントを使ってのドリブル突破

○南八王子1-3小宮

得点 加々美君

小宮戦:南は前半から積極的にドリブルサッカーをしていましたが、なかなか シュートまでもっていくことができず、小宮にカウンターで決められてしまいま した。

○南八王子6-0シルク

得点 前川君 中田君 井上君 三宅君

シルク戦:一丸となってドリブルを意識して試合に挑んでいました。フェイン トはみんな思うように出せない場面もありましたが、ドリブル突破からのシュー トはよくチャレンジしていました。

平井君のスーパーセーブで助けられた場面もありましたが, 前川君, 中田君, 井上君, 三宅君がゴールを決めて快勝しました。

練習では、みんな上手にフェイントを使っているので試合に出せるようになれ ばもっともっとよくなるし、試合が楽しくなると思います。

b v 野崎コーチ

嬉しい手紙-3

お手紙ありがとうございました。

全日本であと一歩のところで負けてしまい都大会に行けず、とても悔しい思い をしました。だからさわやか杯やこれからの大会、後悔しないようにGAMBA ります。練習もまじめにGAMBAります。

6年 D君

この前は、お手紙ありがとうございました。

この大会で、矢上代表がよく言う「声とアジリティ」の大切さがよく分かりま した。また、みんなが「絶対に勝つ」という気持ちがあれば試合に勝てるという ことが分かりました。

しかし、点があまり取れなかったので、これからは1対1、ドリブルやターン を磨いて、これから始まる拓殖大杯やさわやか杯でチャレンジしたいです。

6年

今、学校ではNIE(NEWSPAPER IN EDUCATION): 新聞 を活用した教育が多く取り入れられるようになってきました。人間社会で生起す る様々な課題を解決するには科学的リテラシーと社会的リテラシーが必要と言わ れています。NIEはそのような能力を培うのに適しているからです。矢上も複 数の新聞社の記事を切り抜いていくつかのテーマ別にスライドを作っています。 南の寺子屋でも活用しています。

次の天声人語をご家族で読んで、お子さんとの話題にしてください。

2012 • 4 • 24

日本が「最後の5羽」で人工繁殖にかけたのは1981年だった。同じ年、絶 滅と思われていた中国で「最後の7羽」が見つかる。そこから日中で始まるトキ 再生の物語。雨後の草むらに火をつけるような苦闘の先に、小さな炎が揺れ始め

- ▼新潟県佐渡市で放鳥されたトキから、初のヒナがかえった。環境省の無人カメ ラがとらえた子は、餌をねだって親のくちばしをまさぐる。日本の自然界で孵化 が確認されたのは36年ぶりだ。
- ▼親鳥が保温や餌やりに励み、テンやカラスが襲わなければ、5月下旬にも巣立 ちが見込まれるという。人が関わらない「野生のリレー」を目ざすからには手助 けはできない。なんだか胸が詰まる。
- ▼日本のトキは、乱獲や戦後の乱開発で03年に絶滅した。中国から届いた個体 による人工繁殖は成功し、4年前に佐渡で始まった放鳥は5回、78羽を数える。 半数以上が生き抜き、抱卵中のつがいも多いそうだ。
- ▼あらゆる生物には、したたかに種をつなぐ知恵が備わる。ある種が短期間に死 に絶えるのは、だから自然なことではない。この地球で「不自然な力」振り回し ている種は、一つしかない。〈絶滅種数え尽くして青い空〉小池正博
- ▼日々100種ほどが地球から消えているという。多くは、トキのように美しく も、パンダのように愛嬌者でもない。彼らのへの供養には足りないが、せめてこ の空に、ニッポニア・ニッポンの学名を持つその鳥をお返ししたい。それが環境 を, つまり人を守ることにもなる。

38年ぶりひな巣立つ



巣の中で羽ばた トキのひな



朱鷺の田んぼを守 る会のみなさん



佐渡市、朱鷺の田んぼを守る会のみなさ んによる不耕起栽培の無農薬・有機農法の田 んぼ: ザリガニ・カエル・メダカやドジョ ウなど生き物がいっぱいの田んぼに群れる

矢上は柏木小で不耕起栽培の稲を作りま した。田んぼにはメダカが泳いでいました。 BY南のアンパンマン